

(表)

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要				
配管の設置	地上設置	有	・ 無	
	地下設置	有	・ 無	
	道路下設置	有	・ 無	
	線路下設置	有	・ 無	
	河川保全区域内設置	有	・ 無	
	海上設置	有	・ 無	
	海底設置	有	・ 無	
	道路横断設置	有	・ 無	
	線路下横断設置	有	・ 無	
	河川等横断設置	有	・ 無	
	専用道内設置	有	・ 無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有	・ 無	
橋への取付け設置	有	・ 無		
配管の諸元	溶接	方法		
		機器		
		材料		
	伸縮吸収措置の方法			
	防食被覆	塗装覆材	塗装材料	
			覆装材料	
	防食被覆の方法			
	電気防食	対地電位平均値		
		電位測定端子間隔		k
		防食の種類		m
	加熱又は加温設備		有	・ 無
	漏えい拡散防止措置の方法			
運転状態の監視装置		要	・ 不要 (有 無)	
配管系の警報装置		要	・ 不要 (有 無)	
安全制御装置		要	・ 不要 (有 無)	
圧力安全装置		要	・ 不要 (有 無)	
圧力安全装置の材料				
漏えい検知装置		要	・ 不要 (有 無)	
配管の諸元	配管	延長	k m	
		外径	m m	
		厚さ	m m	
		材料		
		条数	条	
	最大常用圧力	a	k P	
	弁の材料			
管継手	溶接管継手材料			
	フランジ式継手材料			
	絶縁用継手材料			
	知装置漏えい検	流量測定	秒	
	知装置漏えい検	圧力測定器設置間隔	k	
漏えい検知口設置間隔		m		
緊急遮断弁		要	・ 不要 (有 無)	
緊急遮断弁設置間隔		m	k	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

様式第4のル（第4条、第5条関係）

（裏）

移送取扱所構造設備明細書

保安設備	危険物除去装置		要 ・ 不要 （有 無）		ポンプ等	種類 ・ 型式				
	感震装置等		要 ・ 不要 （有 無）			ポンプ	全揚程		m	
	感震装置等	感震装置設置間隔	k m				吐出量		k l / 時	
		強震計	設置間隔	k m			基数		基	
	性能					壁				
	通報設備		要 ・ 不要 （有 無）			床				
	警報装置の種類					柱				
	化学消防自動車		要 ・ 不要 （有 無）			ポンプ室の構造	はり			
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数	台			屋根			
			設置場所				窓			
		巡回監視車	台数	台			出入口			
			設置場所				階数			
	資機材倉庫設置場所						建築面積		m ²	
	資機材置場設置間隔		k m				延べ面積		m ²	
	予備動力源の容量					ピグ取扱い装置		有 ・ 無		
保安用接地		有 ・ 無		消火設備						
標識等	位置標識設置間隔		m							
	注意標示設置間隔		m							
	注意標識設置場所									
その他必要な事項										